

2025年度卒業生 学科・業種別就職状況

(単位%)

	農・林・漁・鉱・建設	製造	卸売	小売	金融	運輸・不動産	教育・公務	マスコミ	情報通信	他の業種
現代経済	5.2	4.8	9.5	4.8	14.7	7.4	15.6	0.9	16.5	20.8
生活環境経済	4.4	6.2	11.5	7.1	11.1	9.7	17.7	1.3	12.4	18.6
国際経済	5.2	6.2	13.5	5.7	11.9	10.9	5.7	0.5	12.4	28.0
法律	4.2	6.1	6.1	6.6	11.2	10.6	23.5	0.8	10.8	20.1
政治	2.1	7.7	6.3	7.0	7.0	9.2	19.7	0.0	17.6	23.2
経営	4.9	8.9	8.6	6.9	8.9	8.1	4.0	0.9	21.0	27.7
ビジネスデザイン	2.6	7.7	9.3	11.3	5.2	5.7	6.2	1.5	23.2	27.3
マーケティング	3.8	8.7	11.7	9.4	11.5	5.3	4.8	1.3	17.8	25.7
会計	3.6	7.1	7.1	3.6	18.5	6.5	3.0	0.6	14.9	35.1
日本文学文化	1.8	4.6	8.3	10.1	4.6	5.5	14.7	3.7	18.3	28.4
英語英米文	2.8	4.7	8.4	6.5	6.5	12.1	11.2	1.9	15.9	29.9
哲学	1.9	5.8	5.8	7.7	3.8	15.4	19.2	0.0	13.5	26.9
歴史	4.8	8.6	8.6	8.6	8.6	3.8	21.9	4.8	7.6	22.9
環境地理	2.7	10.8	5.4	5.4	21.6	8.1	0.0	5.4		40.5
ジャーナリズム	3.4	6.0	10.3	0.9	4.3	4.3	21.6	12.9		31.9
ネットワーク情報	1.0	5.1	5.1	3.6	7.7	1.5	51.3			20.0
心理	3.6	0.0	8.9	16.1	3.6	7.1	10.7	3.6	26.8	19.6
社会	5.1	8.8	9.6	7.4	5.1	3.7	20.6	0.0	13.2	26.5
日本語	2.8	0.0	8.5	18.3	9.9	5.6	22.5	1.4	12.7	18.3
異文化	2.1	5.0	12.1	5.0	5.7	13.5	5.0	0.0	10.6	41.1

25年度就職希望者就職率

99.0%

今春本学を卒業した学生のうち、就職を希望した学生の就職率(就職希望者就職率)は、昨年とほぼ同水準の99.0%(0.1ポイント減)だった。2年連続で99%を超え、2000年度以降では2番目に高い割合となった。

学部別では、卒業生を輩出するようになって3年目の国際コミュニケーションが100%を達成。また、男女別では国子、法女子も100%だった。学生優位の売り手市場が続いていること

が、高い就職率につながったとみられる。業種別就職状況でみると、前年同様「卸売・小売」「情報通信」「その他サービス業」の割合が高い。公務員では、国家公務員が78人(前年比2人増)、このうち国税専門官が36人(4人増)を占めた。

学科別でみると、ネット情報は「情報通信」に就職率は87.3%で前年比0.6ポイント増だった。

学部別就職希望者就職率

(%下段は前年度比増減)

学部	全体	男子	女子
経 済	99.1	98.7	100.0
	-0.3	-0.9	1.2
法	99.0	98.6	100.0
	0.0	0.2	0.0
経 営	99.1	98.8	99.5
	-0.7	-0.9	-0.5
商	98.9	98.7	99.2
	-0.4	-0.7	0.0
文	98.3	97.3	99.3
	0.0	-0.1	0.1
ネット情報	98.5	98.6	98.3
	1.1	2.1	-1.7
人間科	99.0	98.8	99.1
	-1.0	-1.2	-0.9
国際コミュ	100.0	100.0	100.0
	1.0	3.7	0.0
全学部	99.0	98.6	99.5
	-0.1	-0.2	0.0

就職だより

「4年次生へ2027年3月卒業予定者を対象とした「オンライン学内企業説明会」を、7月21日(火)に開催します。採用意欲の高い企業が参加し、事業内容や募集職種、今後の選考情報などをオンラインで説明します。就職活動を継続している方はもちろん、「内定はあるが、より納得感を持って就職先を決めたい」「これから応募企業を広げたい」という方も、ご参加ください。参加企業や申込方法等の詳細は、就職支援システム「Sinnert」でご確認ください。

「3・4年次生へ就職活動やインターンシップ準備に役立つ動画コンテンツを「専修キャリアアチャネル」で公開しています。e」でご確認ください。

「1・2・3年次生へ」「専修キャリアフェア2026秋」これから深める私のキャリア」を10月3日(土)に開催します。採用活動が早期化する中、企業との交流や実践的な講座を通じて、業界・企業研究を深めることができる学内最大級のキャリアイベントです。詳細は、本学ホームページ内の特設サイトでご確認ください。

「3・4年次生へ就職活動やインターンシップ準備に役立つ動画コンテンツを「専修キャリアアチャネル」で公開しています。e」でご確認ください。

「1・2・3年次生へ」「専修キャリアフェア2026春」の一部プログラムを中心に、自己分析、業界研究、履歴書・ES対策など、就職活動の各段階で活用できる内容を視聴できます。

夏期休暇は、インターンシップ参加や本選考準備に向けて、自分の就活を見直す大切な時期です。説明会や動画コンテンツを活用し、業界・企業理解、応募書類の作成、面接準備を計画的に進めましょう。詳細は本学ホームページの「進路支援」から「専修キャリアアチャネル」をご確認ください。

専大校友を訪ねて

大手外資系企業で活躍
桐澤 彩芽さん (平28経営)



外資系コンサルティング会社で働く桐澤さんは、所属するマーケティング部門でメールやウェブサイトを活用したデジタルマーケティングに携わっている。大学1年次から外資系企業を志望し、卒業後、米国のクラウドサービス大手に入社。営業職として約3年半勤務した後、コンサルティング業務への関心から活躍の場を移し、現在に至る。「20代では幅広く経験を積み、30代で専門分野を絞って働きたい」。ぶれない信念と行動力で、自ら描いたキャリアプランを着実に実現している。

挑戦楽しみ、しなやかにキャリア開く

施策を考え、実施し、結果を見届ける。企画立案から実行までの流れを一貫して担えるところに、仕事の面白さを感じている。「成功しても失敗しても、その経験は糧になる。急速に変化する時代や顧客のニーズに対応しつつ、毎回異なる課題に挑戦することを楽しんでいる」と笑顔を見せる。

「自分の成長につながる仕事を、自らつくる」。仕事において大切にしている信条だ。現在の職場には、社員の挑戦を後押しする気風があり、新しいことにも積極的に取り組むことができる。フラットで風通しの良い環境と成果を正当に評価する企業文化のもとで、桐澤さんは伸び伸びと働いている。多様なバックグラウンドを持つ人たちと協働するなかで、多くの刺激と学びを得られる点も外資系企業で働く魅力だと語る。

毎年、青木章通経営学部教授の授業で、グローバル企業での働き方について講義するなど、卒業後も大学とのつながりを大切にしている。学内の就職イベントに招かれることも多く、「お世話になった大学に少しでも恩返しをしたい」と、こやかに話す。

4年次に1年間休学し、サンフランシスコに私費留学した。半年間の語学留学の予定だったが、現地でインターンシップの機会を得て期間を延長。実践的な語学力とビジネスの素養を磨いた。未知の環境にも臆せず飛び込み、経験を成長につなげる行動力は、その後のキャリア形成でも存分に発揮されている。

大学時代から一貫して、向上心を持って行動し続けることで、自らの道をしなやかに切り開いてきた桐澤さん。変化を恐れず挑戦を楽しむ姿勢が、その原動力になっている。

世界が進むチカラになる。



三菱UFJ銀行

経営学部Annual Meeting



経営学部卒業生の集い「Annual Meeting」が6月13日、生田キャンパスで行われた。今年のテーマは「Connecting The Dots (点と点をつなぐ)」。

在 student と卒業生、合わせて約50人が参加し、講演とワークショップを通して、対話的な学習や学び直しに取り組んだ。